

THE 8th RIHN FORUM

Research Institute for Humanity and Nature

Ecohealth Linking human well-being and the environment

第8回地球研フォーラム

よく生きるための環境
エコヘルスをデザインする

2009.7.5 入場無料 **[SUN]**

13:30-17:00 / 13:00開場

国立京都国際会館 Room A

(京都市左京区宝ヶ池、地下鉄烏丸線 国際会館駅下車)

地球環境問題は、究極的には、われわれ人類の「快適な生存」の問題です。健康はその重要な構成要素。今回の地球研フォーラムでは、この健康と環境とのつながりを明らかにしたいと思っています。

環境を保全・回復させることと、健康を維持・向上させることはどう結びついているのか。日本だけでなく、東南アジア、モンゴルの草原、太平洋の島々、アフリカの事例を紹介します。今回の新型インフルエンザがまさに示しているように、世界の人々の健康は、われわれの健康と関わっているのです。

そのうえで将来に向けて、そもそも「よく生きるための環境」とはなにか、を考えてみたいと思います。健康を考えることは環境を考えることです。

総合地球環境学研究所 [RIHN]

連絡先(地球研): 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4

Tel: 075-707-2492 Fax: 075-707-2510

<http://www.chikyu.ac.jp/>

Ecohealth

Linking human well-being and the environment

よく生きるための環境

エコヘルスをデザインする

THE 8th
RIHN
FORUM
Research Institute for Humanity and Nature

プログラム

【総合司会】 飯塚宜子 / 総合地球環境学研究所

所長挨拶

立本成文 (たちもと・なるひみ) / 総合地球環境学研究所所長

趣旨説明



エコヘルス — 環境と健康は繋がっている —

門司和彦 (もじ・かずひこ)

総合地球環境学研究所教授。「熱帯アジアの環境変化と感染症」プロジェクトリーダー。専門は人類生態学、熱帯公衆衛生学。ラオスやバングラデシュで暮らす人々の生活と健康・疾病の関係の変化を追いかけている。

話題提供

1



日本人のエコヘルス — インドネシアとの比較から —

鈴木庄亮 (すずき・しょうりょう)

群馬大学名誉教授。NPO法人国際エコヘルス研究会代表。専門は公衆衛生学。環境保健学から出発しジャワ島での人類生態学的研究に従事。1970年代に「エコヘルス」概念を日本で始めて提唱した。

2



モンゴル草原と ボルネオ熱帯林に暮らす人々のエコヘルス

山村則男 (やまむら・のりお)

総合地球環境学研究所教授。「人間活動下の生態系ネットワークの崩壊と再生」プロジェクトリーダー。専門は数理生態学。群集生態学や進化生態学の理論的問題を研究してきたが、現在は、都市と田舎の人口移動、土地の私有制と共有制の数理モデルに取り組んでいる。

3



サブサハラアフリカに暮らす人々のエコヘルス

梅津千恵子 (うめつ・ちえこ)

総合地球環境学研究所准教授。「社会・生態システムの脆弱性とレジリエンス」プロジェクトリーダー。専門は環境資源経済学。アフリカやアジアの農村が直面する環境と貧困の問題にレジリエンスの視点から取り組んでいる。

4



太平洋の島々に暮らす人々のエコヘルス — 蚊媒介疾病対策を通して見えてきたもの —

一盛和世 (いちもり・かずよ)

世界保健機関 (WHO) 「無視されている熱帯病」対策部門・媒介昆虫生態・対策分野・科学官。ジュネーブ在住。ケニア、タンザニア、グアテマラで熱帯病の対策と研究に従事。オセアニアでのフィラリア対策を成功させ、現在、「媒介昆虫の総合的対策」を世界的に展開中。

パネルディスカッション 鈴木庄亮 * 山村則男 * 梅津千恵子 * 一盛和世

【司会】 阿部健一 (あべ・けんいち)

総合地球環境学研究所教授。地球地域学領域プログラム主幹。専門は政治生態学。

【司会】 門司和彦 (もじ・かずひこ)

【申込方法】 はがき、FAX、E-mailにて、●郵便番号●住所●氏名●電話番号●参加人数を明記の上、下記「地球研フォーラム事務局」までお申し込みください。お寄せいただいた個人情報は、地球研が開催する催しの案内に利用させていただきます。

【応募締切日】 6月22日(月) 定員(250名)に達した場合には、応募を締め切る場合があります。

【申込先・お問い合わせ先】 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4 総合地球環境学研究所 研究協力課 地球研フォーラム事務局
電話 (075) 707-2492 FAX (075) 707-2510 E-mail: forum@chikyu.ac.jp

* フォーラム会場は、地球温暖化防止対策への取り組みのひとつとして、室温を高めに設定します。みなさまも軽装でお越し下さい。*